

「2021年度多文化共生コーディネーター フォローアップ研修」

平成29年度からの5年間で延べ482名の方が「多文化共生コーディネーター研修」を受講され、現在、それぞれの現場で活躍されています。研修を受講された方を対象に、多文化共生に係るより専門的な知識や最新情報の提供、活動のヒントになるような取組の紹介及び地域の状況や取組に関する情報交換、そして受講者同士のネットワークの促進を目的とし、平成30年度から「フォローアップ研修」を実施してきました。

新型コロナウイルス感染症が人々の生活に影響を与える中、緊急事態宣言の発令や、生活資金などの支援、新型コロナウイルスワクチン接種など在住外国人の生活に関する様々な情報を多文化共生に関わる各主体が発信しています。

今回の研修では「ワクチン接種をとおして考える外国人住民への情報提供のあり方」と題して、新型コロナウイルスワクチン接種に関する外国人への情報提供の現状と課題について、様々な立場の方からお話を伺い、受講者同士の意見交換をとおして、各々が在住外国人への情報提供のあり方を考えます。

お忙しいとは存じますが、ぜひ、ご参加ください。

-
- 日 時：令和4年1月26日（水曜日）午前10時00分から午後4時30分まで
 - 実施方法：ウェブ会議ツール「Zoom」を用いて、オンラインにて開催いたします。
研修参加における設備環境などは参加者自身の責任においてご準備ください。
研修資料は事前にメールでお送りいたします。
 - 対 象：平成29年度から令和3年度までの「多文化共生コーディネーター研修」受講者
 - 定 員：80名（先着）
 - 監 修：山脇 啓造氏（明治大学教授）
 - 参加費：無料
 - 申 込：インターネットから、専用の申込フォームをご利用ください。
<https://forms.office.com/r/Auj2mh80i4>
 - 申込期間：令和3年12月8日（水曜日）から令和4年1月19日（水曜日）まで
申込受付後、東京都つながり創生財団より参加URLとパスワードをお知らせいたします。



- 主 催：東京都つながり創生財団 共 催：東京都
- 問合せ：一般財団法人 東京都つながり創生財団
多文化共生課 多文化共生コーディネーター研修担当
東京都新宿区西新宿 2-4-1 新宿 NS ビル 8 階
〒163-0808 新宿 NS ビル私書箱 6120 号
TEL：03-6258-1236 FAX：03-6258-1228
Email：coordinator@tokyo-tsunagari.or.jp

● 内 容：「ワクチン接種をとおして考える外国人住民への情報提供のあり方」

タイムテーブル

10:00～11:00 講演1「外国人住民への情報提供に関する国の取り組みの現状と課題～新型コロナに関わる情報を中心として～」

講師 北村 吉崇氏

(厚生労働省 大臣官房国際課 国際保健・協力室長)

中野 愛子氏

(厚生労働省 大臣官房国際課 海外広報)

11:00～11:15 休憩

11:15～11:45 事例報告1 「外国人のワクチン接種促進に向けた東京都及び東京都つながり創生財団の取組」

講師：東京都生活文化局及び東京都つながり創生財団

11:45～12:15 振返り

進行：山脇 啓造氏 (明治大学教授)

ファシリテーター

長倉 美紀氏

(一般財団法人自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー)

新居 みどり氏

(特定非営利活動法人 国際活動市民中心 CINGA 理事)

平野 智子氏 (一般財団法人 港区国際交流協会)

山浦 育子氏

(一般財団法人自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー)

12:15～13:15 休憩

13:15～14:15 講演2「外国人への情報提供のあり方」

講師 カブレホス セサル氏 (ランゲージワン株式会社)

14:15～14:30 休憩

- 14:30～15:00 事例報告2 「コロナ禍で求められる情報とは～ボランティア・公益団体・自治体職員の立場から～」
講師：阿部 治子氏
(2020年度多文化共生コーディネーター研修修了生
公益社団法人日本図書館協会多文化サービス委員会、自治体職員)
- 15:00～15:30 事例報告3 「産官学民連携の外国人ワクチン接種支援
～課題発見から3週間で支援策をリリースするまでのすべて～」
講師：関谷 昂氏 (府中市国際交流サロン DIVE コーディネーター)
- 15:30～15:45 休憩
- 15:45～16:25 振り返り
進行 山脇 啓造氏
ファシリテーター
長倉 美紀氏 新居 みどり氏 平野 智子氏 山浦 育子氏
- 16:25～16:30 まとめ 山脇 啓造氏